

期末「変数分離形」の採点基準

- ① 変数分離形に正しく変形できて5点。(ここが間違っている場合は⑤以外の加減なし。)
- ② 両辺を x について積分し、一方を置換積分で y の積分に変換して2点。
- ③ $\frac{1}{1+y^2}$ の積分に2点、 x の積分に1点、計3点。
 - 正しい原始関数は求まっているが積分定数を忘れている場合は3点中1点減点。ただし両辺に不定積分がある場合、一方の積分定数は省略しても良い。
- ④ 結果に2点。
 - y について解いた形になっていないものは0点。
 - 途中の推論・変形に誤りがあれば最終的な答がたまたま一致していても0点。
 - 積分定数がないものは0点。
 - 絶対値記号が途中で訳もなく消えているものは1点減点。
- ⑤ 検算に3点。
 - 積分定数のない正しい特殊解の検算は加点対象としない。
 - 元の方程式を変形してから代入したものは1点減点。
 - 積分定数のない誤った答の検算が最後まで正しく計算されれば1点。解でないことを正しく指摘して更に1点。
 - 積分定数を含む誤った答の検算が最後まで正しく計算されれば2点。解でないことを正しく指摘して更に1点。
 - 求めた解を両辺に代入してイコールで結んだ式から出発して $A = A$ の形に変形しようとするやり方(述べ方)からは1点減点。
- ⑥ 記号の誤りは全体から1点減点。